



Obihiro Aoi Gakuen Information

学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2019年（令和元年）6月20日発行

◆Vol.23

故きを温ねて、新しきを知る
～葵学園のあしあと～

働く環境の変化と預かり保育

平成17年9月、葵学園は新年度の園児募集の内容を見直します。具体的には、年々増えていく預かり保育の要望への対応でした。

基本的に幼稚園は、いわゆる働くお母さんへの配慮は保育園に比べて薄いのが普通です。いわば幼稚園は、専業主婦家庭のお子さんが比較的多く通う教育機関との理解です。

つまり幼稚園に通うお子さんは、朝10時に幼稚園に登園し、午後2時にはお家へ帰るプログラムになっているのです。そこに必ず保護者が存在するのです。しかし現実には、相当前からそのようなのですがこの前提が通じなくなってきました。

文部科学省の資料（平成17年6月調べ）にもあるように、全国の公立幼稚園の44・1%が、私立幼稚園では86・6%が「預かり保育」を実施しています。この割合は、平成9年と比較すれば約2倍強となるのです。

帯広市も同じ状況にありました。そもそも「預かり保育」とは、保護者の希望に応じて、4時間を標準とする幼稚園の教育時間の前後や土曜日、日曜

学校法人帯広葵学園

理事長 上野 敏郎

日、長期休業中に幼稚園に行う教育活動をいいます。

従来から地域の実情に応じて、それぞれの幼稚園の判断で実施されていましたが、平成12年からは幼稚園教育要領に初めて位置付けられました。

この背景には、少子化や都市化社会が抱える課題が隠されています。つまり、子ども達が、同じ年齢層あるいは異なる年齢層の友だちと遊ぶ機会が極端に減っていたのです。

それに核家族化や男女共同参画社会の進展によって親の託児ニーズの増大が拍車をかけることになりました。このように、子ども達の育つ環境は大きく変わってしまいました。

それを受けて葵学園は、忙しいお母さんに代り、お子さんをただ預かるのではなく、通常の教育活動の一環として「預かり保育」を位置付けることにしたのでした。その一つの方策として決断したのが「預かり保育料の無料化」だったのでした。

保護者の働く都合でお子さんを預かるのではなく、子ども達の成長に必要な

十勝毎日新聞
2005年（平成17年）9月22日（木曜日）

幼稚園も保育充実 共働きニーズに応えます

「早朝」「延長」「預かり無料」

幼稚園に預かる子供が増えるにつれて、早朝・延長・預かり保育の需要が高まっています。本園は、保護者のニーズに応えるため、早朝・延長・預かり保育を実施しています。また、預かり保育料を無料化し、保護者の負担を軽減しています。

「つつじが丘」と「帯広の森」
来年度から管内初

な「子どもの成長タイム」にしたいとする願望が大きく働いたのです。無料化は平成18年4月からの実施ですが、結果はその通りの成果を上げることができたのでした。



学校法人 帯広葵学園

〒080-0022

帯広市西12条南17丁目3 難波ビル2F

TEL 0155-23-7604 / FAX 0155-67-5778

URL <http://www.obihiraaoi.ed.jp>



帯広の森幼稚園



012 青い鳥保育園



柳町保育園



つつじが丘幼稚園



あおいキッズハウス



東士狩保育所・南中保育所・西中保育所



緑陽台保育園



あおいとり plus